

2022 年 2 月吉日

日本環境設計グループ ペットリファインテクノロジー株式会社と神戸市が、
2022 年度からの「ボトル to ボトルのリサイクル」に向けた覚書を締結

日本環境設計株式会社（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、所在地：神奈川県川崎市、以下「日本環境設計/JEPLAN」）は、子会社であるペットリファインテクノロジー株式会社（代表取締役社長：伊賀 大悟、所在地：神奈川県川崎市、以下「ペットリファインテクノロジー」）と神戸市（市長：久元 喜造）が 2022 年 4 月より開始する「ボトル to ボトルリサイクル」に係る覚書を締結したことをお知らせいたします。

現在、神戸市内の家庭から排出されるペットボトルは、リサイクル事業者によりリサイクルされているものの、リサイクル方法自体を選択することはできず、繊維などペットボトル以外の用途に再生されているのが実情です。

神戸市は、持続可能な循環型社会の実現に向けて、使い終わったら、回収、資源化、再利用といったプラスチック資源を循環させる「まわり続けるリサイクル」を推進しています。今回、資源ごみとして回収した使用済みペットボトルを、再びペットボトルとして再生利用する「ボトル to ボトルリサイクル」に向けた事業パートナーを公募し、日本環境設計グループのペットリファインテクノロジーが選ばれました。

使用済みペットボトルをペットリファインテクノロジーが有するケミカルリサイクルにより、石油由来の PET 樹脂と同等品質の原料に再生することで水平リサイクルを実現させ、限りある資源の再利用と新たな石油資源の使用削減に取り組んでまいります。

今後も日本環境設計は「あらゆるものを循環させる」というビジョンの実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、日本環境設計グループ一丸となりサーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

■ 兵庫県神戸市 (<https://www.city.kobe.lg.jp/>)

- 市長： 久元 喜造

「まわり続けるリサイクル」とは

これまでの「集めたものをどうリサイクルするのか」という考え方から、「何にリサイクルするためにどのようなものを集めるか」へ発想を転換し、現状のプラスチックリサイクルを一歩進める神戸市の新たな取り組み

■ ペットリファインテクノロジー株式会社 (<https://www.prt.jp/#>)

- 代表取締役社長： 伊賀 大悟
- 設立： 2008 年 10 月
- 事業内容： ケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いた使用済みペットボトルのリサイクル樹脂の製造・販売

■ 日本環境設計株式会社 (<https://www.jeplan.co.jp>)

- 代表取締役 執行役員社長： 高尾 正樹
- 設立： 2007 年 1 月
- 事業内容： BRING 製品の製造・販売・服の回収・リサイクル、企業と連携したあらゆるものを循環させるプロジェクトの企画・運営、PET ケミカルリサイクル技術関連事業

本件に関する取材のお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail：jeplan_info@jeplan.co.jp